

# 授業のポイント

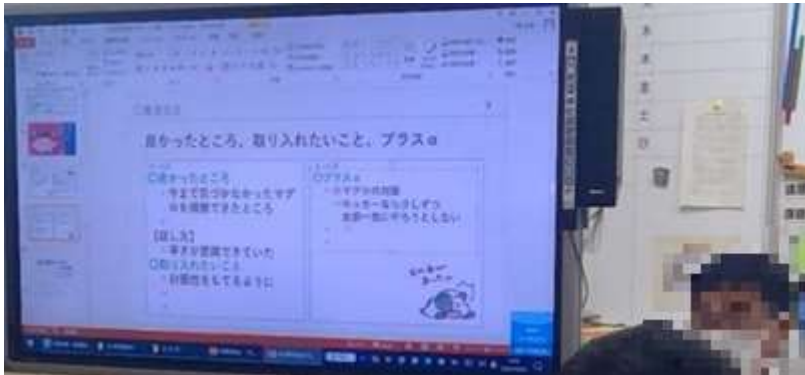


## ① 仲間の発表を共感的に聞いて、アドバイスを伝え合う交流



自分の研究に生かすという視点をもって仲間の発表を聞いた後に、交流を位置付けることで、仲間の研究を肯定的に捉えて、アドバイスすることができました。

## ② 仲間との交流を通して、改善案を見つける終末



仲間の発表から気付いたことを交流し、教師が交流内容をプレゼンテーションソフトで記録することで、記録を見ながら、自分の研究に生かすための改善案を見付けることができました。

# 参考資料(板書、教具等)

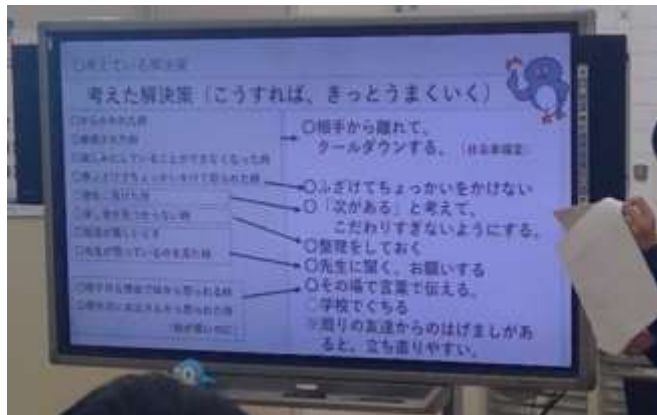


## 教材・教具の工夫(トーキングスティック)



生徒は、トーキングスティックをもつことで、自分の話す順番を明確にして発表することができました。また、周りの生徒は、話す人に注目して聞くことができました。

## ICTの活用(パワーポイント)



自分研究のシートに沿ってプレゼンテーションソフトで発表内容を作成したことで、自分の考えをまとめて、分かりやすく仲間に発表することができました。